

おおつなひ つな あ 大綱引き（綱合わせ）

所在地：南あわじ市 福良乙



大綱引き 出典：南あわじ市 HP



西方の控え場
出典：南あわじ市 HP

大綱引きは、南あわじ市福良地区の慈眼寺周辺で行なわれている戦国時代から伝わる伝統行事です。鉢巻きと締め込み姿の男たちが東軍と西軍に分かれ、長さ約500メートル、太さ20センチの綱を引き合い、福良の商店街は歓声に包まれます。

この綱引きは、永禄3年（1560）に豊作、大漁を祈願して始まったと伝えられ、東軍が勝てば「豊作、商売繁盛」、西軍が勝てば「大漁」になるとされています。第2次世界大戦下で物資不足などを理由に途絶えましたが、地元の有志らがもう一度地域に活気を取り戻したいと平成8年（1996）に復活させました。

- 【景観の特徴】
- 自然が作りだす景観
 - 歴史が作りだす景観
 - ✓ 生活・文化が作りだす景観
 - 新しく作りだす景観

【アクセス】

神戸淡路鳴門自動車道淡路南ICから、県道25号線を南下し、車で20分。



地図出典：国土地理院発行2万5千分の1地形図